

一般社団法人 神奈川県介護支援専門員協会
第4回介護支援専門員生涯研修体系構築・推進委員会記録

日時 令和4年10月19日(水) 18時30分～21時00分

場所 ZOOM会議

出席 青地、石田、今田、諏訪部、土田、早野、山本、事務局 黒河内

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議 題

(1) 各部会進捗報告

- ・ 主任更新研修部会 研修開始、後期の準備を進めている。
- ・ 法定研修部会 ファシリテーターの評価と選任に取り掛かる予定
- ・ 基礎研修 今年度研修終了。10月27日部会予定、29日適ケア部会員参加予定。
- ・ 向上研修 9月から研修開始。
- ・ 地域包括支援センター職員研修部会 初任者研修ではメイン講師にサブ講師の役割を配置して実施予定。管理者研修の修了者にファシリテーターの依頼を行った。
- ・ 主任 7日目まで終了。修了評価の実施方法に対応できない方への対応に追われた。
- ・ 多職種連携 多くの方に参加いただいた。

(2) 法定研修のファシリテーター募集に関して

- ・ 11月に入ってから主任、主任更新ファシリテーターの依頼を開始予定。
- ・ 令和4年度ファシリテーター合格5名は後期依頼予定、名簿を早野委員から送付いただく。
- ・ それ以外の候補に挙がっている方は、引き続き研修に参加して研鑽をしていただきたい。
- ・ 依頼をするにあたって疑問があるファシリテーターへの対応について意見交換を行った。
→ファシリテーター養成研修中も、「私が発言するのですか？」と受講者としての姿勢が見られない方がいた。
→ファシリテーターの準備をしてこない、初歩的な質問をすることで、研修の進行を止めてしまう方がいる。
→連続研修にも関わらず、ずっと通信環境が整わず、意見が出来ない人がいた。
→会場であれば服装や高圧的な態度等が気になる。

(対応について)

- ・ 受講生からも指摘のある方がファシリテーターを行うことで、新しい方も戸惑うと思う。
- ・ 厳しいファシリテーター養成研修を受けてきた、新しい方に機会を与えることが必要では。
- ・ 依頼の判断基準についても示すことができるようにした方がよい。
- ・ 今後、ファシリテーターの依頼判断等をホームページに記載してはどうか
- ・ 選定基準や議論を公開できることで、透明性を担保していく。
- ・ 判断基準を数値化することは難しい。こういう人材に依頼していくという説明ができるようにしていきたい。

○以下確認事項

- ・ 判断は一部会ではなく、複数部会の判断によって行う。
- ・ 議事録をホームページに公開することで依頼の透明性を確保。
- ・ 後期、主任、主任更新ファシリテーターについては、ファシリテーター研修ステップ1～5と、フォローアップ研修を終えた新しい人材に依頼する、人材発掘に勤めることを方針として出来れば良いのでは。その旨依頼のメールの際に付け加えて依頼を行う。

(3) 12月の県担当者会議について

12月9日(金) 9時30分～11時30分

議題

- ・ 新カリキュラムの神奈川県での取り組みについて、スケジュールが提示できればいただきたい。
- ・ オンラインシステム、DVD、修了評価の実施について意見交換。
- ・ 修了評価の採点方法が理解されない。
- ・ 間違えた設問を正しい内容を記載する事の意味があるのかが疑問。
- ・ 間違えた設問は正しい内容を記載するが問題文が長い設問があるため採点に時間がかかっている。
- ・ 出題根拠が不明な問題、テキストを見て回答して良いが見ながら確認すると時間が足りなくなることがあった等。
- ・ 国オンライン研修システム今後について

(4) 介護支援専門員法定研修新カリ開始時期について

○山本委員長より説明後、意見交換を行った。

- ・ どこから着手して良いのかが、迷うところである。
- ・ それぞれが適ケアの研修に参加しているところ、後期の準備をしながら進める予定。
- ・ 主任 CM は大きくは変わらない予定。主任更新がどう構築するかが課題である。
- ・ 今後研修構築にあたってマンパワーが必要になることはあるのか。
- ・ 特別委員会を作るか、既存の委員会に増員を図るかどちらかでは。
- ・ 企画と実行を分けるという考え方もある。

○県スケジュールの調整後に実施体制の検討を行う事とした。

(5) 2023 年度研修計画について（開催時期のすり合わせや周知方法に関して）

- ・ 基礎研修は事例、研修実施時間、募集人数を見直す予定。
- ・ ファシリテーターフォローアップ研修を4月と6月に実施する。
- ・ Step1～5 を5月～8月に実施予定
- ・ 基礎研修 5月アセスメント、6月 I C F、課題整理総括表、7月担当者会議ケアプラン作成
- ・ 生涯委員会実施研修の連動を考えた日程を検討して生きたい。ファシリテーター研修で実施した研修科目について「基礎を再度学ぶ」際に、基礎研修部会の研修、多職種連携研修、向上研修等の受講につなげ、学びを深めることができるよよいのでは

○以下確認事項

- ・ 研修テーマ、適ケアをどの研修でいつ実施していくかは引き続き調整を行う。各部会の実施スケジュールを12月に提案して、全体のスケジュールの調整を行う。

(6) 県栄養士会の疾患別ケア研修後援について

○諏訪部理事長より経緯説明。講師の派遣、今後の他団体、他職種との連携については正副理事長会、常任委員会で検討を行う事とした。

(7) その他・今後の予定

12月22日（木）18時30分

4. 閉 会